**気象の概況**



2012年（平成24年）の気象概況

○気温

2月は寒暖の差が大きく、上旬と中旬は平年より低く、下旬は4月上旬頃の暖かさとなった日があった。11月から12月は寒気の流れ込みにより、各地で平年より低くなった。

○降水量

　１月は高気圧に覆われた日が多く、平年より少なかった。2月は強い冬型気圧配置で長崎市で4cmの積雪を観測した。5月は高気圧に覆われた日が多くかなり少なかった。6月は梅雨前線が活発化し、多くの地点で大雨となり、月降水量は厳原と佐世保を除き概ね500～800ミリと、かなり多くなった。11月から12月は低気圧や寒気の影響でかなり多かった。

○梅雨

梅雨入りは5月30日ごろで早かった（平年は6月5日ごろ）。

梅雨明けは7月23日ごろで遅かった（平年は7月19日ごろ）。

○台風

年間の台風発生数は25個（平年は25.6個）、日本への接近数は17個（平年は11.4個）、日本への上陸数は2個（平年は2.7個）だった。九州北部地方（山口県を含む）に接近した台風は6個（4号、7号、10号、11号、16号、17号）で、九州に上陸した台風は無かった。

（注）平年値は、1981年～2010年の30年平均　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**（長崎地方気象台）**